

★チャレンジ！夢に向かって★

～ふるさとを愛し、一人一人が「か・が・や・く」国見の子の育成～

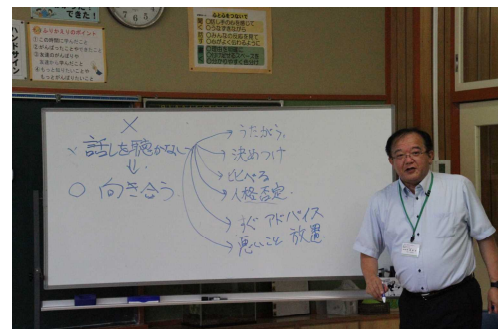
フリー参観、ありがとうございました！！

7月3日（水）の3・4校時に行ったフリー参観の際は、御多用中にも関わらずたくさんのお家の方に御来校いただき、ありがとうございました。本校では初めて行ったフリー参観でしたが、お子さんの様子はいかがだったでしょうか。私も各学級を回りましたが、子どもたちはお家の方がいらっしゃるの、少し恥ずかしそうにしていたり、反対に張り切って発表したりと様々でしたが、子どもたちの表情はとてもうれしそうでした。また、お家の方に感想を聞いたところ「他の学級の様子もみることでよかった」「子どもたちがICTを使って勉強していて、すごいと思った」「自分たちの頃の授業とは全然違ってびっくりした」「時間に縛られずに授業参観できてよかった」という意見をいただきました。子どもたちの授業への取り組み方については、まだまだというところが多々あります。今後も学校全体で授業改善を進めていきたいと考えています。これからも温かく見守っていただければ幸いです。



P T A 研修会「思春期を迎える子どもへの接し方」

フリー参観の後には、P T A 研修会を行いました。今回はスクールカウンセラーの〇〇〇〇氏を講師に迎え、「思春期を迎える子どもへの接し方」の演題でお話をいただきました。思春期は子育てを見直す最後のチャンスと言われています。〇〇カウンセラーからは、心理学的な立場と御自身が親として子育てを経験した立場の両面から、保護者が納得できるお話をいただきました。特に子どもとの関係を安定させる「ペアレント・トレーニング」の研修は好評でした。「具体的な子どものよいところを探し、ほめること」「子どもの行動を『増やしたい行動』『減らしたい行動』『絶対許せない行動』の3つに分けること」について、グループワークを通して学ぶことができました。〇〇カウンセラーからは、「ペアレント・トレーニング」をより深く学ぶことができる本の紹介もいただきました。



保護者の皆様は日々、大きな愛情をもって常にお子さんに向き合っていると思います。しかし、我が子だからこそ接し方が難しかったり、悩んだりすることも多々あるのではないのでしょうか。〇〇カウンセラーからは「子育ては一人でするものではありません。助けが必要なときは遠慮なく力を借りましょう。子どもが輝くために…少しでも子育てが充実したものとなりますように…」というアドバイスが最後にありました。「目は離さない、しかし手は離す」ことを大切にし、今後も学校と家庭が同じ方向を向いて子どもたちをサポートしていけるよう、力を合わせていきたいと考えています。